

9月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間 矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和元年 9月 25 日	実施区間 担当区域全般

### 【河川状況】

1. 全国各地で台風被害が発生していますが 矢作川流域においては水位の上昇、汚れは見られるが 台風通過後 2日~4日位で清流に戻る状況

2. 上塚橋より下流は 10年毎くらいで河川の中に生えた柳の処理は行われるが 橋より上流側は処理されず川幅の半分位は柳が生え、橋の欄干より上まで枝が伸びている木も多い

### 【除草状況】



【国交省】除草業者は充実した設備、作業者の習熟度 高く効率的な作業実施

【右岸、市道の場合=上部の幅 1m位は各市が対応】 作業効率、安全面で相当異なる



【上塚橋—中畑橋間の両岸の堤防道路側道】 路肩の草が伸び道路幅を狭くしている【市道エリア】



【右岸河口部=碧南火力発電所東側】 廃材の投棄【台風で飛散する可能性大】



【左岸2.5km】ゴミ袋



【左岸3.4km 棚尾橋東側】ゴミ袋（何時も放置）

【1/3】

9月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和元年 9月 25日	実施区間	担当区域全般



【茶臼山頂上近辺】矢作川源流（根羽村）、正規：長野県下伊那郡大川入山に発し 118km先の河口にはどの位の日数で流れ着くのか、水の行先は。。。

- ① 直接川に流れる水
- ② 伏流水となって異なるルートで流れる水
- ③ 動植物、樹木の生長を助ける水
- ④ 蒸発して雲になる水
- ⑤ 上水となり人に飲まれる水
- ⑥ 他にも色々考えられます



【矢作川大橋下流 右岸道路】H27年以降 舗裝修復（生活道路として利用）



【右岸、中畑橋より下流 農業用水の導水管：仮設】羽布ダム（三河湖）から引かれた水が河口の田畠まで。  
【水が不足した時は鹿乗川の水を利用】

【2/3】

9月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和元年 9月25日	実施区間	担当区域全般

【河口部の耐震補強工事】



【右岸河口部】法面の修復はほぼ完了、ガードレールも設置され残りは路面のみ？



法面に生えた草の根がコンクリート破損の原因になっているのでは？（定期的な除草実施）

【岩手県盛岡市の地方裁判所の庭に有る  
石割桻と同じ現象：根の生長力で割れる】



【矢作川大橋左岸の取付道路下のバス側壁の落書き

（市側の担当？ 3年以上経過）

【3/3】